

インターネット上での 出会いについて

面識のない人とどのように知り合うのか？

面識のない人と知り合うことが多いサービスとしてあげられるのがSNSです。SNSにはダイレクトメッセージ(DM)という機能があります。これは利用者同士が個別にやりとりできる機能で、他の利用者からはやりとりの内容を見られることはありません。まったく面識のない人から突然ダイレクトメッセージが送られてくることもあり、そこでやりとりを重ねて仲良くなるケースがあります。



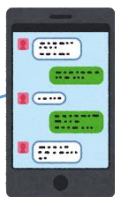
また、オンラインゲームも面識のない人と知り合うことが多いサービスです。オンラインゲームには複数人でチームを組んでプレイするものがあり、ゲーム内で、チャット機能を使ってメッセージのやりとりをしたり、ボイスチャットという機能を使って電話のようにおしゃべりをしながらプレイができるため、メンバー同士が仲良くなりやすく、そこから個別のやりとりにつながっていくことがあります。



悪意のある大人の存在

インターネット上のやりとりでは、相手の姿が見えないので、顔写真や年齢、性別などのプロフィールを簡単に偽ることができます。悪意のある大人は、子どもたちが望む人物像を装って近づき、写真や個人情報を送らせたり、実際に会おうと誘ってくる場合があります。インターネットには、犯罪行為などを目的に近づいてくる悪意のある大人がいることを子どもたちにしっかりと認識させることが大切です。

B子ちゃん
やさしいし、
話合うな～♪



B子
@xxxx

中2/〇〇市/バスケット部



インターネット上で知り合った人と会うことにはリスクが伴います。どれだけ仲良くなっても絶対に会わないように繰り返し伝えましょう。しかし、あまり強く制限しすぎると逆に隠れて会いに行ってしまう懸念もあります。会うのはとても危険なことだけど、どうしても会いたいという場合には、まず必ず保護者にそのことを話すように伝えましょう。

